令和５年度（５ヶ実績値）総合戦略・評価検証シート

基本目標	数値目標	基本施策	具体的な取り組み	取り組み方針	取り組み方針	取り組み方針	KPI	現状値	現状値	単位	基準値（令和元年度）			目標値（令和５年度）			実績値（令和４年度）			達成率（令和４年度）			評価		対応策	今後の対応	対応策	今後の対応	対応策	今後の対応	対応策	今後の対応	対応策	今後の対応
											数値	年度	数値	数値	年度	数値	数値	年度	数値	数値	年度	数値												
1	1-1	1-1-1	・名護市を城下町化するために、市民や来訪・観光客を活用し、地域の歴史資産等を活かす商店メニューを開発するとともに、各地区の事業者間や住民との連携、創出の強化や、商店メイハイの活動に参加し、名護市内への観光客の誘致活動を図ります。 ・市地区事業者協議会等による商店メニューの提供のイメージ基地型コンテンツとして支援することにより、市内回遊性の創出を図ります。 ・「名護商工会議所会報誌」に連ク載、「21世紀の商人協議会ニュース」「名護商業新聞」「北部広報ビデオ」において、持続可能なまちづくりを検討します。	○	○	○	市内観光施設入込客数（国内客及び国外客合せ）	観光課	人/年	4,935,538	5,025,000	40	実績	6,025,000	5,480,269	5,752,635	6,025,000	5,653,283	2,169,263	3,141,894	27.4%	39.6%	54.6%	E	D	D	市内観光協議会は解散することになり、新型コロナウイルス感染症が５類へ移行し、全国的に観光客や来訪者の増加傾向が回復し、国内の観光客の増加が見込まれます。 特産品または、国内観光客が増加傾向にあることが予想されたが、市内観光施設入込客数が増加が見込まれます。	市観光協会は解散し、名護市観光協会や名護市商工会等の関係団体と連携して、観光資源のにわたりプロモーションを実施する。来訪エネーブンオンシップアプリ観光調査の調査の拡張を行う。観光学生の調査事業として効果的な観光資源及び公共学園事業理加のプロモーションに繋がれば活用する。	市内観光施設入込客数（国内客及び国外客合せ）の増加を目標値に設定し、観光資源の活用を図る。	・１年後の目途に、名護市観光協会や名護市商工会等の関係団体と連携して、観光資源のにわたりプロモーションを実施する。来訪エネーブンオンシップアプリ観光調査の調査の拡張を行う。観光学生の調査事業として効果的な観光資源及び公共学園事業理加のプロモーションに繋がれば活用する。 ・上記観光学園事業理加に関する手段がコロナ禍で大きく変化しております。コロナ禍までは、「所行化や制定会社やを会ようなの観光」を目的とした観光学園事業として、多くのターゲットがやってきて、ターゲット所事が観光学園事業として、観光学園事業を通じ、観光学園事業を通じ、観光学園事業を通じ

| 基本方針 | 基本方針 | 政策 | 施策 | 事業内容 | 事業内容の内容 | 令和7年度 | | | | | 令和6年度 | | | | | 令和5年度 | | | | | 令和4年度 | | | | | 令和3年度 | | | | | 令和2年度 | | | | | 令和1年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | 令和元年度 | | | | |
|---|---|---

基本目標	基本方針	施策	具体的施策	具体的施策の内容	現状値	目標値	評価	評価理由	KPI	単位	現状値（2019年度）				目標値（2024年度）											2019年度 KPI・設計事業の現状・まとめ	2024年度 今後の方向	2024年度 今後の取・他の事業	2019年度 内部活動	2019年度 外部活動	2019年度 内部活動・対応課題	2019年度 外部活動・対応課題	2019年度 今後の課題・改善策
											2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度										
			公共交通の充実強化による【【交通政策】【【都市政策】【【市民】】】		E	C	D	-	市内公共バス路線の再編支援件数（令和3年度～令和6年度実施）	まちなか再開発・公共交通委員	路線	-	9	9	80	対計	9.0	4.5	6.8	7.0	0.0	4.0	5.0	0.0%	88.9%	74.1%	E	B	C	・市内及び北部地域を選択する路線バスの再編については、バス運行事業者との協議や再編を進めることができますが、本課単独事業ではなく、国土交通省や北部地域の関係者との調整が必要となります。本課単独事業としては、日本鉄道路線、高速道路を運行する主要幹線、観光路線、高速道路と路線バス路線をつなぐ、交通拠点整備を進めていきます。	・市内及び北部地域の路線バスの再編については、バス運行事業者との協議や再編を進めることができますが、本課単独事業ではなく、国土交通省や北部地域の関係者との調整が必要となります。地域公共の移動手段の中心を担うとされ、日本鉄道路線、高速道路と路線バス路線をつなぐ、交通拠点整備を進めていきます。		・事業を進めて多くなる公共バスとして唯一の移動手段であり、高齢化のアクセスを考えれば現在が利益とすることで、レンタカーの利用の利益の観点からもしっかりとしていただきたいと思う。、保育所の建設もあったと思います。住民からも公園作ってるとう意見提案（提案）・選手利用者の割引等）について、配慮いただけないでしょうか。	高齢化の移動については、コミュニティバスの運行を考えれば問題ないと思われたことはないのルートムスタ移動が可能となり利用者の増加	・中心市街地周辺において計画されている高齢者福祉施設と連携し、事業化に向け取り組んでいる状況である。、日標値設定について健康増進事業も考慮しながら検討する必要があると思われます。 ・コミュニティバスについても、これまでは年度ごとの利用者を設定して運行できたが、令和4年度から3年を通して運行を行っているので、実績値を整理しながら目標値設定についても検討していきたい。	・ご提案のとおり、相当交通ターミナル整備によりバス路線の再編ついて、整備時期等については、現在の機能分担事業現状と連携し、事業化に向け取り組んでいる状況である。、日標値設定について健康増進事業も考慮しながら検討していきたい。 ・コミュニティバスについても、これまでは年度ごとの利用者を設定して運行できたが、令和4年度から3年を通して運行を行っているので、実績値を整理しながら目標値設定についても検討していきたい。
			【都市計画分野】【【公園緑地】【【公園緑地】】】	・「高定ヤ公園等の整備」（令和3年度～令和5年度） ・「札幌市都市計画マスタープラン」に基づき、市民や関係団体の意見を聴取し、地域ごとの特色・地域性を考慮した、「公園緑地ネットワーク」の形成を目指します。 ・「札幌市都市計画マスタープラン」に基づき、市民や関係団体の意見を聴取し、地域ごとの特色・地域性を考慮した、「公園緑地ネットワーク」の形成を目指します。	-	-	-	KPIの設定なし	都市計画課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
			【都市計画分野】【【都市計画】【【都市】】】	・「札幌市緑の基本計画」に基づき、札幌市の魅力的な緑の保全・創造等に取り組むとともに、緑の保全・創造等に取り組みます。	-	-	-	KPIの設定なし	都市計画課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
			【都市環境局】【【都市環境】【【市民】】】	・「札幌市都市計画マスタープラン」及び「札幌市みどりの基本計画」に基づき、引き続き安全性に配慮し、公園しみのある公園緑地を整備します。 ・公園施設の修繕は為事や法令点検または公園用地の整備、年度が明通した公園へ時代背景に合致した適切の利活用の実現を検討し、誰もが安心して利用できる公園緑地を提供します。 ・「公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化した遊具施設等の改築・更新整備を進めることで公園利用者へのサービス向上、安全・安心な公園利用の促進を図ります。	市民	A	E	市民満足度（公園緑地）（令和3年度）	19.59	19.72	100	対計	20	20	20	20	19.55	19.68	19.61	-30.8%	100.0%	20.5%	E	A	E	・都市公園系の現状要因の大きな、人口ピーク入たりから公園利用ないと人口あたりの公園面積が増加傾向にあり、令和5年度以降は減少傾向にあるが、令和6年度から人口が減少に転じていたため、一人当たりの公園面積が増加傾向にあるが

| 基本目標 | 基本方針 | 分野横断的視点 | 高齢者 | 障がい者 | 子ども・子育て | 高齢者・障がい者・子ども | 高齢者 | 障がい者 | 子ども・子育て | 高齢者・障がい者・子ども | KPI | 現状値 | 目標値 | 単位 | 令和元年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和2年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和3年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和4年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和5年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和6年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和7年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和8年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和9年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和10年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和11年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和12年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和13年度 KPI－実施事業の現状・まとめ | 令和14年度 KPI－実施事業の現状・まとめ |

基本方針	基本方針	施策	事業	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容	令和6年度 事業の内容
					事業名	事業概要	対象	実施方法	実施時期	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI	令和6年度 KPI
					実施状態欄	実施状態欄の内容	対象	実施方法	実施時期	KPI	単位	目標値	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度
					【子育て支援、学習・体験】【新規事業】	・地域環境の変化把握を継続的に行い、妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、必要な情報提供や助言、保健指導を実施します。また、保護、関係または協力が関係機関との連携調整を行います。 ・必要に応じて支援プランを作成し、地域の実情に応じた母子保健・子育て支援体制づくりを推進します。 ・「母子・子育て総合センター」による母子健康相談や子育て支援等の支援が必要な親等の充実に努め、助産師等専門職の力で今回のように子育て支援の充実を図ります。	妊娠・出産・子育て	子育て支援課	449	1,000	100	100	1,000.0	724.5	862.3	1,000.0	842.0	1,013.0	852	84.2%	100.0%	98.8%	B	A	B	・母子健康相談件数：令和5年度実績（令和6年度は、妊娠8件、産婦7件、産後3件） ・子育て総合センター相談件数：令和5年度実績（令和6年度は、妊娠2件、産後2件） ・「子育て総合センター」（母子保健機能）相談支援件数 ・「子育て総合センター」（子育て支援機能）相談支援件数 ・「子育て総合センター」（子育て支援機能）の機能を日体験者、一時的な相談として子育て家庭に対する相談支援を実施することにより、母子保健・子育て支援の両機能の連携、強化を図り、子育て家庭を切れ目なく支援に対して、切れ目ない支援を目指していきます。 ・子育て家庭への支援について、地域環境の変化把握を継続的に行い、妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、必要な情報提供や助言、保健指導を実施しました。KPIは現状値と比べて40日程増加しましたが、目標達成はしなかった。	令和6年度より、こども家庭センター（母子保健機能）相談支援件数						
					【子育て支援】【新規事業】	・「出張保育事業」や「時預かり事業等」、手続に力点を置いたワーカーの対応や、時間空隙解決に向け、名護市保育園等複保育事業や保育士保育事業、小規模保育事業所等の整備等の実施、保育士育成支援事業等により保育サービス及び保育環境の充実を図ります。	保育・幼稚園児	子育て支援課	1,317	1,035	50	100	1,035.0	1,176.0	1,105.5	1,035.0	1,104.0	1,306.0	1,253	112.5%	100.0%	100.0%	A	A	A	・名護市において、民間子育て支援センターの拡充等の需要が増加し、名護市連絡することができました。	・保育士不足による定員保育事業の調整が、保育事業への影響が予定されている施設があるため、目標値の変更は行わず、保育士等確保保育事業や他市保育士調査支援事業など、関係行政機関連携事業を継続して取り組みます。						
					【子育て支援】【新規事業】	・「放課後児童クラブ及び学童保育の充実」	保育・幼稚園児	子育て支援課	1,035	1,035	50	100	1,035.0	1,176.0	1,105.5	1,035.0	1,104.0	1,306.0	1,253	112.5%	100.0%	100.0%	A	A	A	・一時預かり保育事業（幼稚園型Ⅱ）については、施設による施設の一時預かり利用定員枠を増やすことで保護者ニーズに対応しています。 ・一時預かり保育事業（一般型）については、保育園に入れていない時間定員も利用可能であるため、保育園に入れない空の時間でも利用できるような環境を整備する必要があります。私立保育園及び認定こども園での一時預かり保育事業（一般型）実施事業を無償でおこなうことで、私立保育園及び認定こども園では補助額（国・県）が少なくこどもを不実施とする園が少なく、目標が未達成とならなかった。						
					【子育て支援】【新規事業】	・「子どもセンターの運営及び地域拠点整備」、「保育の質の向上」、「地域の安心、安全の確保」、「地域における子育て支援の充実」、「地域における子育て支援の充実」、「子育て家庭への相談・情報提供の充実」、「子育て家庭への情報提供の充実」、「子育て家庭への情報提供の充実」、「子育て家庭への

| 基本目標 | 基本方針 | 施策 | 具体的取組 | 具体的取組の内容 | 令和1年度（2019年度）実績 | | | | | 令和2年度（2020年度）実績 | | | | 令和3年度（2021年度）実績 | | | | 令和4年度（2022年度）実績 | | | | 令和5年度（2023年度）実績 | | | | 令和6年度（2024年度）実績 | | | | 令和7年度（2025年度）実績 | | | | 令和8年度（2026年度）実績 | | | | 令和9年度（2027年度）実績 | | | |

基本目標	基本施策	評価番号	実施内容(概要)	実施内容(詳細)	評価	評価理由	評価理由(詳細)	評価	評価理由	評価理由(詳細)	KPI	単位	目標値	2019年度 (Plan)	2019年度 (Do)	2019年度 (Check)	2019年度 (Action)	2020年度 (Plan)	2020年度 (Do)	2020年度 (Check)	2020年度 (Action)	2021年度 (Plan)	2021年度 (Do)	2021年度 (Check)	2021年度 (Action)	2022年度 (Plan)	2022年度 (Do)	2022年度 (Check)	2022年度 (Action)	2023年度 (Plan)	2023年度 (Do)	2023年度 (Check)	2023年度 (Action)	2024年度 (Plan)	2024年度 (Do)	2024年度 (Check)	2024年度 (Action)	2025年度 (Plan)	2025年度 (Do)	2025年度 (Check)	2025年度 (Action)	2026年度 (Plan)	2026年度 (Do)	2026年度 (Check)	2026年度 (Action)
基本目標1	基本施策1	1-1-1	【新規】ICTを活用した市政情報の発信強化 【ホームページ】								市内居住地域人口密度（居住者人口/市面積）	人/ha	1,281.08	1,301.04	1,344.77	1,366.00	35	前年	1,864.00	1,321.54	1,344.77	1,366.00	440.32%	137.06%	815.49%	32.3%	40.6%	60.6%	D	D	C	市内居住地域人口密度を算出するために、自治体の開示する資金を実施しております。	現在は、住民票、名簿等の閲覧、証明書の交付等の窓口業務を中心に、市役所の業務を実施しております。	市内の観光施設の運営管理を指定管理者に委ねている状況であります。また、市内の観光施設の運営管理を指定管理者に委ねている状況であります。	「今後の対応」の欄で、名簿の閲覧は安心や生涯学習の観点から市内居住者に限定する方向性を示しました。	「市役所